



アムステルダム発、2021年6月1日

ステランティスが同社初となる2020年度サプライヤー・アワードで12社を表彰

～ 日本からは三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社とアルプスアルパイン株式会社の2社が受賞 ～

- アワードではステランティスのサプライヤー各社の製品及び業務品質に対する取り組みを高く評価
- 自動車業界にとって厳しい経営環境に直面した2020年度に、卓越したパフォーマンスを発揮した12社を8の категорияで表彰
- オンラインで開催された表彰式では、ステランティスからカルロス・タバレス CEOをはじめ、8名の役員が登壇

品質第一

Merit Automotive Electronics Systems 社と *Tiberina Group* 社は、産業開発と生産の両面で、ステランティスが定める品質基準を高いレベルで満たし続けたことが評価されました。

競争力

Adient 社と *Nexen* 社は、販売・生産・技術・物流などの広範な領域におけるコスト削減の提案と実行を通じて、ステランティス社の事業目標達成に多大な貢献をしたことが評価されました。

プログラム・マネジメント

Brose 社と *Steep Plastique* 社は成果物の品質と納期の尊重、そしてコスト管理に加え、プロジェクトの進捗管理を通じて新製品導入を成功に導き、その間一貫して高い技術的知見を提供したことが評価されました。

イノベーション

Batemo 社と三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社は、技術的なソリューションのブレイクスルーと、新しい価値創造サービスにおける高い提案能力が評価されました。

間接サービス

Total Energies 社はサービスとクオリティ、コスト、納期厳守と迅速な対応能力が評価されました。

企業の社会的責任 (CSR)

Valéo は、下請けを含む同社のエコシステムでの環境、ソーシャル、そしてエシカル領域における取り組みと、その成果が評価されました。このカテゴリーはステランティスが委託した第三者機関が、サプライヤー各社の持続的発展に対する取り組みを客観的に評価しています。

設備投資

Kuka 社はステランティスが生産設備に求める高い要求基準を満たす設備の要件を高い知見とともに提案し、それらを導入するにあたって緻密に実行した能力の高さが評価されました。

サプライチェーン

アルプスアルパイン株式会社は実行能力の高さと生産能力の継続的なコントロール、そして製造ならびに納品プログラムの実行能力の高さが評価されました。

ステランティスについて

ステランティスは世界をリードする自動車メーカー、モビリティ・プロバイダーとして、明快なビジョンのもと設立されました。ビジョンは、個性豊かで信頼性の高いモビリティ手段を手の届く価格で実現することにより移動の自由を提供することです。グループの持つ豊かなヘリテージと幅広い地理的プレゼンスに加え、ステランティスの最大の強みは、持続可能な事業内容と世界に広がる経験豊富で多彩な従業員たちにあります。ステランティスは幅広くかつアイコン的認知を誇るブランドポートフォリオを傘下に持ちますが、そのいずれのブランドも情熱と競争心に富むビジョナリーによって創設され、従業員も 顧客も魅了してきました。ステランティスが目指すのは規模ではなく最も優れた企業となることであり、全てのステークホルダーと事業を行う全てのコミュニティに対して付加価値を創造します。

英文オリジナルリリースに関しては以下 STELLANTIS サイトをご覧ください。

<https://www.stellantis.com/en/news/press-releases/2021/june/stellantis-celebrates-12-business-partners-at-first-supplier-awards>